

一般社団法人 大阪総合医学・教育研究会
令和 4 (2022)年度 定例学術研究会のご案内

愛着形成が困難な親子を支える社会資源

一般社団法人 大阪総合医学・教育研究会では、職種領域を越えて心因性疾患やその周辺領域の子どもへの理解を深めるべく昭和 52 (1977) 年から定例学術研究会を開催し、近年は不登校や発達障害、愛着障害など社会的に問題視されている内容について学んでいます。

令和 4 年度のテーマは『愛着形成が困難な親子を支える社会資源』です。新型コロナウイルス感染症対策により、子どもは学校など社会的な場面で過ごす時間が減少し、多くを家庭で過ごす生活が続きました。その結果、生活リズムの乱れから心身に不調を来す子どもや、もとの対人関係能力の拙さやこだわりが強まって社会場面への参加が難しくなっている子どもが増加していることは、支援にあたる専門家の実感するところだと思えます。また、家庭で過ごす時間が増えることで家族の問題が顕わとなる例も見受けますが、家族の成員に愛着形成上の問題がある場合、支援や治療を行う上で滞りが生じることも多々あります。そこで今年度は、さまざまな支援機関での取り組みから この問題について考えてみたいと思えます。

講師には例年どおり第一線で治療・支援・研究にあたっておられる先生方をお迎えします。なお、4 月からの開催を予定しておりましたが、感染症問題の影響にて 6 月からとさせていただきます。何卒よろしくお願いいたします。

皆様方のご参加をお待ちしています。

【年間予定】 開催時間：19:00～21:00

開催予定日	講師・内容
385 回： 令和 4 年 6 月 10 日 (金)	<u>保健センターにおける母子支援</u> 南 朋子先生 (八尾市保健センター)
386 回： 7 月 8 日 (金)	<u>児童相談所における虐待対応と再統合の取り組み</u> 貞木隆志先生 (大阪市南部こども相談センター・ 大阪市北部こども相談センター)
387 回： 8 月 5 日 (金)	<u>電話相談による子育て支援など</u> 中村祐輔先生 (滋賀県甲良町子育て支援センター)

開催予定日	講師・内容
388回：9月9日（金）	<u>発達障害者支援施設での取り組み</u> 大西宏幸先生（奈良県発達障害者支援センター「でいあー」）
389回：10月14日（金）	<u>「こどもの里」の取り組み</u> 荘保共子先生 （認定NPO法人 こどもの里）
390回：11月11日（金）	<u>母子生活支援施設の機能と役割</u> 小林幸子先生 （ルフレ八尾）
391回：12月9日（金）	<u>教育現場におけるチームアプローチの実際</u> 片山貴美子先生 （そうしん堂レディスメンタルクリニック）
令和5年 392回：2月10日（金）	（調整中）

【参加要項】

参加資格：医師・看護師・心理士・教師・保育士など、子どもの成長・発達に関わる専門職に従事する方、または同領域の大学院生で守秘義務を遵守していただける方

会場：エル・おおさか（大阪府立労働センター）

大阪府中央区北浜東 3-14 京阪・地下鉄谷町線「天満橋駅」より西へ 300m

年会費：12,000円

定例学術研究会の令和4年度会員となつていただくことで、令和4年度中の全ての回にご参加いただけます。ご希望の場合は申込書類を郵送しますので「こども心身医療研究所」までご連絡ください。参加費の納入と登録用紙等の返送をもちまして年会員として登録し、毎回のご案内と（一社）大阪総合医学・教育研究会機関紙『こども心身だより』を郵送させていただきます。法人等団体としての登録も可能です。

※ 単回参加（3,000円／回）も可能です。事前準備の都合上、必ずお問合せ・お申込くださいますようお願いいたします。

※公益財団法人 関西カウンセリングセンター研修ポイントが取得できます

新型コロナウイルス感染拡大の防止に努めますが、状況によっては開催時間の変更や延期／中止する場合がございますのでご了承ください。

連絡・問合先：一般社団法人 大阪総合医学・教育研究会 こども心身医療研究所
Tel. 06-6445-8701 Fax. 06-6445-7341 （担当 藤原）